

みずほCustomer Desk Report 2019/10/15号 (As of 2019/10/14)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.47	1.1028	119.60	1.2612	0.6796
SYD-NY High	108.52	1.1043	119.71	1.2650	0.6801
SYD-NY Low	108.03	1.1014	119.20	1.2517	0.6752
NY 5:00 PM	108.40	1.1027	119.49	1.2608	0.6777
NY DOW	26,787.36	▲ 29.23	日本2年債	-	-
NASDAQ	8,048.65	▲ 8.39	日本10年債	-	-
S&P	2,966.15	▲ 4.12	米国2年債	-	-
日経平均	-	-	米国5年債	-	-
TOPIX	-	-	米国10年債	-	-
シカゴ日経先物	22,010	▲ 50	独10年債	-0.4575	▲ 0.95bp
ロンドンFT	7,213.45	▲ 33.63	英10年債	0.6360	▲ 6.65bp
DAX	12,486.56	▲ 25.09	豪10年債	1.0450	2.95bp
ハンセン指数	26,521.85	213.41	USDJPY 1M Vol	6.25	▲ 0.15%
上海総合	3,007.88	34.23	USDJPY 3M Vol	6.25	▲ 0.10%
NY金	1,497.60	8.90	USDJPY 6M Vol	6.58	▲ 0.10%
WTI	53.59	▲ 1.11	USDJPY 1M 25RR	-1.15	Yen Call Over
CRB指数	174.99	▲ 1.05	EURJPY 3M Vol	6.66	▲ 0.21%
ドルインデックス	98.43	0.13	EURJPY 6M Vol	7.03	▲ 0.16%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月11日	15:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	9月 0.0%/1.2%	0.0%/1.2%
	21:00	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	「FOMCが25bpの追加利下げを決定すればそれを支持する」	
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	10月 96.0	92.0
10月12日	02:15	米 ローゼングレン・ボストン連銀総裁 講演	「私の経済見通しは追加緩和の必要性を想定していない」	
10月14日	11:58	中 輸出/輸入(前年比)	9月 -3.2%/-8.5%	-2.8%/-6.0%
	11:58	中 貿易収支	9月 \$39.65B	\$34.75B
	18:00	欧 鉱工業生産(前月比/前年比)	8月 0.4%/-2.8%	0.3%/-2.5%
10月15日	01:23	米 ニューヨーク連銀製造業景況指数	10月 4.0	1.0

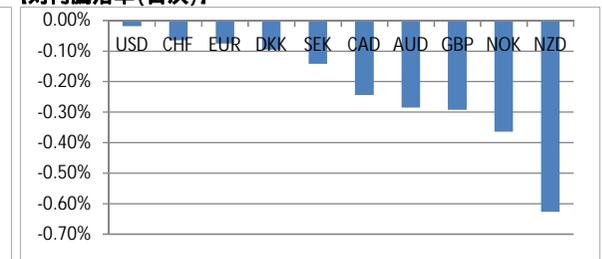
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月15日	09:30	日 黒田日銀総裁講演	-	-
	10:30	中 CPI/PPI(前年比)	9月 2.9%/-1.2%	2.8%/-0.8%
	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	8月 -	-1.2%/-4.7%
	18:00	独 ZEW調査(現状/期待)	10月 -23.6/-26.4	-19.9/-22.5

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケットインプレッション】米中間級会合を終えて

10 - 11日にかけて行われていた米中間級会合について、トランプ米大統領は中国の劉副首相と会談後、「第一段階の通商合意に達した」と発表した。トランプ氏は、合意事項には400-500億ドル規模の米農産物の購入に加え、一部の知的財産権、為替、金融サービスの問題などが含まれていると発言。また、「かなり広範な対象の大きな合意なので段階を踏むほうが良い」とし、段階を踏みながら通商問題について詰めていくことを示唆した。今回の合意事項は、1ヶ月程度かけて文書化を行い、11月に開催されるAPEC首脳会議で米中両首脳が署名する可能性がある」と報じられている。一方で、合意を受けて米国は15日に予定していた対中制裁関税引き上げの見送りを決定したが、発動済みの関税はそのまま。加えて、焦点となっていた地財関連問題・技術移転問題の本格的な交渉は第二段階以降に持ち越しになっている。今回の合意については、米国側が全面合意を目指す意向を修正したこと、中国側も呼応するように条件面で譲歩する姿勢を見せたことで実現したように思う。加えて、両国経済に陰りが見えるなかで、「今までほど」対立に割く時間的・経済的余裕がないことの証左でもあるだろう。また、米政権側に至っては、米大統領選を前にした実績作りという皮算用もあつたのだらう。

トランプ氏は第一段階の合意を受けて「米中間は強いあつれきがあつたが、今は宴会状態だ」と発言しているが、今回の会合はあくまで今後続く交渉の序章に過ぎないのは自明の理。貿易不均衡はトランプ氏が大統領になる前から、取り上げてきた問題で、資産家・投資家としての顔を持つトランプ氏が経済合理性の立たないディールをするとも思えない。今後も長く険しい交渉が続く中で、米中協議に振られる相場模様が継続するものと考えている。(上野)

アジア	アジア時間のドル円は108.47レベルでオープン。先週金曜日に、米中通商協議における一部合意が報じられたことを受け、マーケット全般的にリスクセンチメントが改善される中、アジア株は総じて堅調推移となり、ドル円も108円台で底堅い展開となった。しかし、本日は東京休日、且つNY休日であることから市場参加者は少なく、108.30を挟んで閑散とした相場が続く、108.23レベルで海外市場に渡った。(香港時間14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は108.23レベルでオープン。中国は米中通商合意の「第一段階」の合意署名前にさらなる交渉を希望しているとの一部報道に若干のリスクオフから108.03まで緩むも、その後は日米両国が休場のため市場参加者少なく108円台前半で方向感の無い展開となり108.43レベルでロンドンはクローズした。ポンドドルは1.2568レベルでオープン。10月17.18日の英国EU首脳会談を控え調整の売りが散見された。先週後半の英国とアイルランドそしてバルコIEU交渉官との会談後、合意なしの離脱回避への期待が強まりポンドドルは先週金曜日に約3か月半ぶりの高値1.2708を付けた。しかし、期待された週末の英とEU間での折衝で進展はなかったためポンドの上値は抑えられ1.2543レベルでクローズした。(ロンドントルブリー 00531 444 179 西海)
ニューヨーク	休場

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上野・玉井 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

	竹内	加藤	関	光石	岡本	上野	原田	玉井	森谷	ブル	ベア
Today	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	-	ベア	-	3	4
Week	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	-	ベア	-	3	4